大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　九月八日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅一ケ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用三三二五 營業部專用三三〇〇
發行人 十河衆忠 編輯人 根本勇 印刷人 水越内之介

TAVANNES
タバン シーマ
TRUSTY
中谷時計店

皇帝陛下今朝 ハルビンへ御發輦

國都に擧る歡奉送の譜

建國史上に金字塔

あす松花江上 曠古の大觀艦式

滿洲建國史上に金文字を以て刻まるべき大典大觀艦式は愈よあす九日ハルビン松花江上に於て莊嚴に擧行されるが、この曠古の盛儀を御親閲あらせらるゝ爲滿洲國皇帝陛下には爽秋の氣北滿の天地にたちこめる八日早朝國都を御發輦改裝成れる京濱線にて御目的地ハルビンに向はせられた

×

この日皇帝陛下には陸軍通常禮裝に玉體を固めさせ給ひ、工藤侍衛官御陪乘の自動車鹵簿に召され熈宮内府大臣、張侍從武官以下宮内官多數を隨へさせられ午前八時十分宮内府御出門、五色旗と海軍ポスターに文字通り海軍一色に塗りつぶされた都大路を市民の歡奉送裡に新京驛に向はせらる

×

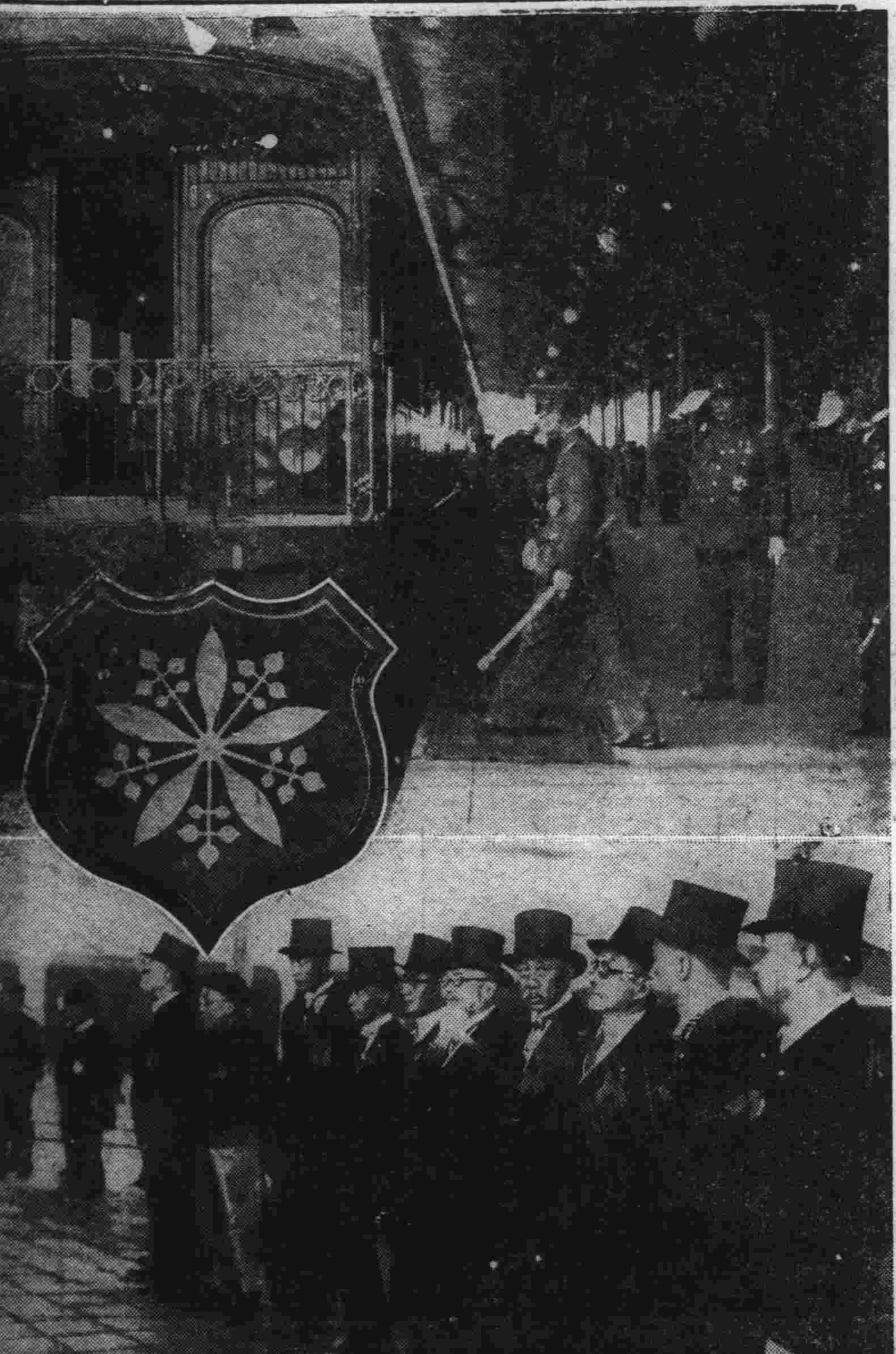
これに先立ち新京驛頭には供奉の光榮を擔ふ張國務總理、呂民政部大臣、長岡總務廳長入江宮内次官、湯淺憲兵隊司令官、佐々木軍政部最高顧問官、守屋大使館參事官並に奉送の西尾關東軍參謀長始め日本側各機關代表者及び滿洲國各國務大臣、各參議を始め簡任官以上の有資格者多數驛ホームに堵列し陛下の御着を御待ち申上ぐ

×

やがて定刻新京驛に御着遊ばされた皇帝陛下には稻川驛長の御先導にて軍政部軍樂隊の奏する勇壯なる滿洲國國歌マーチ湧き起る中を第二プラットホームに玉歩を運ばせ給ひ奉送諸員の最敬禮に對し御擧手の禮を御返し給ひつゝ御乘車遊ばされた

×

斯くて同二十分御召列車は觀艦式の前奏曲であるかの如く秋空に皇禮砲殷々として轟く中を新京驛ホームを辷り出し國都を御後に一路ハルビンへ



觀艦式畫報

今朝八時二十分御乘車遊ばさる陛下、始めて出來た御召列車の御紋章、見送りの滿洲國大官

御召車ハルビン着 鹵簿御假泊所へ

【ハルビン國通】この日皇帝陛下を迎へ奉るハルビン驛頭は明粧一きは鮮かに大五色旗は屋上高く翩翻とはためき、驛前の大奉迎門は晴々と

陽光 に輝き映えてゐる、御召車新京御發の第一報より沿道の御恙なき御通過御發着の報刻々至つて驛構内外緊張の色愈よ濃く御到着一時間前を報ずる午後二時前後には早くも折柄北滿巡視中の南關東軍司令官、津田駐滿海軍部司令官以下各幕僚を始め閻濱江省長、施ハルビン市長、尹江防艦隊司令官、郭第四軍管區司令官、岩越〇團長、安藤特務機關長、苫米地〇團長、中井憲兵隊長佐藤總領事其他日滿文武顯官夫々大禮服美々しく到着ホームに整列、又構外には滿洲國側薦任官以上、日本側高等官六等以上の文武官各々所定の位置に整列し御待ち申上ぐる裡に午後二時四十分金色の蘭花御紋章燦然たる御召列車は滑るが

如く ハルビン驛到着仰ぎ見れば皇帝陛下には陸軍通常禮裝に輝く蘭花大綬章副章を御佩用、御英姿颯爽と張國務總理、熈宮内府ほか名大臣、張侍從武官長、工藤侍衛官長等を隨へさせられ清掃済々しきホームに降り立たせらる、市瀬ハルビン驛長御先行、佐原哈鐵局長恭々しく御先導申上ぐれば陛下には峯迎の諸員に一々擧手の御會釋を賜ひ貴賓室前御車寄に出でさせられて朱塗りの御召自動車に乘御、工藤侍衛官長御陪乘申上げ前驅車に續く禁衛車、翼仗隊の槍旗を先頭に張侍從武官長、袁侍書府大臣、熈宮内府大臣、入江行在主務官等扈從し奉り張國務總理以下文武顯官列外鹵簿にて之に續き粛々と御進發、驛前の大奉迎門より御假泊所前までの

沿道 には滿洲國軍隊日滿各小學生、ハルビン鐵路局各課長、濱江省各縣長、在鄉軍人、國防婦人會員等居並び折柄軍樂隊の嚠喨たるラッパの音は油然と湧き起り莊嚴なる國歌吹奏奉迎し奉る裡を同四十五分皇帝陛下には御機嫌麗しく御假泊所に入らせられた

觀艦式御次第 ＝軍政部發表＝

【ハルビン國通】軍政部發表 九月九日ハルビン道街松花江岸に於て大典觀艦式が擧行される、當日皇帝陛下には正式鹵簿にて御假泊所御發、御召棧橋より御召艇にて御召艦に向はせられ、御乘艦後江防艦隊艦艇の御親閲を遊ばされる御親閲中大典觀艦式指揮官は

玉座 の傍にあつて下江の際は第一列遡江の際は第二列艦艇長の官氏名その他必要な事項を奏上する、參列艦艇は御召艦その附近を通過の際逐次海軍禮節令第七十一條の敬禮（司令官參謀長、艦長、副長および當陸軍官は艦橋にその他の士官及び準士官は上甲板にあつて敬禮を行ひ衛兵及び番兵は捧銃しラッパ、國歌一回吹奏し準士官及び兵は舷側に整列し萬歳三回を唱へる）を行ふ、御親閲を終つて御召艦及び供奉艦は豫定の位置に投錨、陪觀者賜饌場に向つて奉送の位置につく、皇帝陛下には宮内府大臣御先導にて御召艇にて賜饌場に向はせられ日滿海軍高等官及び陪觀者一同に賜饌を授けられる、

賜饌 を終つて皇帝陛下には諸員一同奉送裡に御召艇にて御召棧橋に向はせられる、觀艦式當日式場在泊の軍艦は滿艦飾を行ひ砲艇も艦飾を行ひ夜間は電燈艦飾を行ひ、探照燈を照射する豫定である

遞相、床次竹二郎氏 今朝遂に逝去 心臟麻痺を起して

【東京國通至急報】床次遞相は心臟病悪化し八日朝四十分遂に逝去した

（續報）去る七月中旬以來腎臟炎と氣管支カタルを病み臟痲痺を起して危篤に陷入り同四十分遂に逝去した、享年七十

正三位勳一等 遞信大臣 床次竹二郎
敍從二位 授桐花大綬章

夫人、看護婦のみ 臨終に間に合ふ

【東京國通】床次遞相の急逝は政界財界各方面に異常の衝撃を與へ西大久保床次邸は各閣僚を始め弔問客でごつた返してゐるが、遞相の逝去は全く急激に來たので臨終には恭子夫人と看護婦三人が漸く間に合つた程で主侍醫の稻田博士その他の醫師も八時頃漸く馳けつけた、遞相は六時頃非常に氣持がよいと二階の病室から看護婦附添で便所に行つて來て横になつたが十分位して突如心臟痲痺を起し遂に急逝したものである

遞相の餘榮

【東京國通】床次遞相危篤の報天聽に達するや畏き邊りにおかせられては床次遞相が生前政界及び憲政に盡せる功勞を嘉せられ左の如き有難き御沙汰あるやに承る

床次氏の略歴

急逝した正三位勳一等床次氏は慶應二年十二月一日鹿兒島縣士族正精氏の長男として生れ、明治廿三年帝大法學部政治學科を卒業大藏書記官を振出しに官界に入り、愛媛縣收稅長、宮城縣參事官、山形新潟各縣書記官を經て德島、秋田各縣知事となり内務省地方局長、内務次官、鐵道院總裁に歷任後大正七年原敬政友會内閣成立に際し擧げられて内務大臣となり高橋内閣にも亦留任し、犬養内閣に於て鐵道大臣に親任せられ辭するに及び前官の禮遇を賜つたが岡田内閣成るや遞信大臣となつて今日に及んだものであつた、即ち政黨人としての氏は政界の長老としてその動靜は常に注視の的となつてゐた惑星的存在で、衆議院議員たること八回、曩に政友會を脱黨して政友本黨を組織するや其總裁となり更に憲政會と合して立憲民政黨を作つて其顧問となり後再び政友會に復歸したるも岡田内閣入閣に際して再度政友會を脱した、家族は令孫玲子さんあり、二女フユ子さんは佐藤重遠代議士に、三女夏子さんは醫博中村嘉藏氏に、妹シゲ子さんは理博水野敏之丞氏に夫々嫁す、現住東京市淀橋區西大久保一ノ四二であつた

遞相の後任は 首相、藏相協議の上急遽決定 望月、秋田氏等有力

【東京國通】床次遞相は八日急逝したので岡田首相は高橋藏相を始め各閣僚と協議の上急速これが善後措置並に後任を決定することとなつたが、目下のところ岡田首相兼攝を爲すか他の閣僚の兼攝又は專任遞相を置くか未定であるが專任遞相を置くとすれば望月圭介、秋田淸氏等が有力視されてゐる

北鐵物資支拂は順調に進捗す 伊藤理事官七日夜歸任

北鐵讓渡代償金物資支拂問題の爲め滯日中であつた伊藤財政部理事官はこの程新財務官淀橋區西大久保の自邸で療養中であつた遞信大臣床次竹二郎氏は八日午前六時頃突如心坂田純雄氏との引繼を了し七日午後九時着「ひかり」で歸任したが語る

物資支拂は極めて順調に進んで約半ケ年の中にその半額の四千六百萬圓の契約が成立した、初めのうちは少額の契約のみで心配してゐたが大豆をはじめ電線、茶毛皮等トントン拍子に話が進みこの分なら今後も難なく運ぶと思ふ、第二次滿洲大豆の購入もあることゝ思ふがこれは來年になるだらう、電氣機具、機械類、船舶等の生産材は今の處餘り出てゐないが今後之等は重要な支拂物資にならう、日本側の商人で一番活躍してゐるのは三菱で二千萬圓近くは同社との契約である、云々

人事往來

▲沼田勇氏（辯護士）内地歸省中のところ九日午後九時歸京
▲川越丈雄氏（對滿事務局次長）七日午後來京ヤマトホテル
▲東福淸次郎氏（同事務官）同
▲山越道三氏（同行政課長）同
▲鈴木武氏（同）同
▲島澤治郎氏（同秘書官）同
▲小林五郎氏（滿鐵審査役）同
▲白井喜一氏（奉天鐵道事務所長）同
▲宇佐美寬爾氏（滿鐵理事）八日午前來京、直ちにハルビンへ
▲竹下豐次氏（關東州廳長官）同
▲染谷保藏氏（盛京時報社長本社代表）七日夜哈爾濱へ
▲四戸友太郎氏（新京商工會副會頭）八日發哈爾濱へ
▲岩坂雄三郎氏（新京海友會長）同
▲佐伯長太郎氏（松竹キネマ會社）七日午後來京名古屋ホテル
▲石垣和磨氏（同）同
▲三好又郎氏（同）同
▲城山保次郎氏（日本沼田航空會社）同
▲林準二氏（同）同

お酒は慶典

ソ聯が間宮海峽埋立計畫

【敦賀國通】七日ウラヂオから敦賀への情報によれば、ソ聯では多年の懸案たる北樺太沿海州間の間宮海峽の埋立てを行ふこととなり目下同國の學士院探險隊をして同海峽における潮流及び黑龍江の流砂による埋積狀態其他につき詳細なる實地調査を行はしめてゐるが間宮海峽埋立工事には海峽中の最狹隘個所たるラバレフスキー岬附近が候補地として選ばれて居り同所は兩岸の距離約二里に過ぎず然かも現在大半は埋められて居る狀態であり又海峽中の數百米を遮斷するので沿海州名物の濃霧が無くなるから例年冷寒に惱まされてゐる我が北地方にとつても好影響を齎すものと期待されてゐる

杉之原孝善氏 八日朝歸國

朝鮮銀行新京支店前支配人杉之原孝善氏は八日午前九時發列車で日滿官民多數の見送り

赤煉瓦
新京煉瓦共同販賣組合
總領事館正門前 電 六四六一 六三六二

行政權調整 對策委員會設置決議 ＝滿鐵地方事務所長會議＝

【大連國通】滿鐵地方事務所長會議は七日午後三時終了、閉會したが會議中重要議題になつた附屬地行政權調整問題に就ては滿鐵としては附屬地在留民の利益を代表する立場から之が對策協調委員會を設けて愼重研究善處し以て在留民の動搖を防止することに決定した

除いては何れも深さ四、五尺内外で工事は案外容易とされてゐる同海峽埋立が成功すれば沿海州から流入する寒流を

參謀本部 第三部長決定

【東京國通】後宮少將の人事局長轉任で缺員中であつた參謀本部第三部長の補充並に之に伴ふ異動は七日左の如く發表された

陸軍大學研究部主事 陸軍少將 塚田攻
補參謀本部第三部長
參謀本部總務部長兼第三部長 陸軍中將 山田乙三
免兼職

外務辭令

【東京國通】七日附發表された外務辭令左の如し

名譽領事 アルツール・クンストマン
ドイツ、シユテツチン名譽領事へ

を受け家族同伴歸國の途に上つた

平島代議士 議員を辭し 協和會次長就任

【東京、[illegible]】政友會の平島敏夫氏は今回滿洲國協和會次長に就任した爲衆議院議員の辭任方手續中であつたが七日濱田議長は辭任を承認した

興城縣新臺門に 匪賊襲來

【錦州國通】四日午前五時頃約三百名の匪賊が興城縣新臺門に襲來せりとの急報に接した興城縣警察隊、自衞團約二百名出動匪賊を撃退したが午前十時三十分頃に至り人數前回に倍する匪團來襲し目下新臺門包圍の陣形にあり警察隊は再度出動して攻撃中である

哈拉哈北方に 三百の匪賊

京濱線哈拉哈驛をさる北方約一邦里の朱家城子部落に六日午後約三百餘の匪賊が現はれ農家で掠奪をなし農民を惱ましてゐるとの急報に接した首都警察廳では山崎警佐の率ゆる應援隊十數名を新京保線區用モーターカー二台に分乘現場に急行せしめた、なほ同匪賊は目下日滿軍警の追撃をうけて高粱畑に分散してゐると

二層甸子に 匪賊來襲

【ハルビン國通】六日午後二時頃二層甸子部落は南方及び西方より黑塔、亞東洋等の合流匪約三百名の襲撃を受けたとの報に阿城駐屯皇軍〇〇部隊は裝甲自動車にて同地に急行交戰の後敵に大打撃を與へて之を南方に撃退した、皇軍には損害なきも同地自衞團員五名負傷、電柱二本切斷、民家八軒燒却、滿人七名拉致されたが、敵の遺棄屍體四、負傷多數の見込み

秋冬向の洋服
御召服御誂の場合は
必ず豐富な反物の中から御選び下さい
反物で御覽になる事は出來上つた時と
同感で御座います

英國製高級服地品揃
新柄店内に豐富山積
KATSUMATA
勝又洋服店新京支店
新京日本橋通 電話三四二五番

"平巡査の調べなど受ける必要ない"
放尿して雲雀籠を蹴飛ばし 手のつけられぬ國道局員

七日午後十時過ぎ新京署員が市内三笠町二丁目キャピタル附近を警戒中滿洲國々道局勤務日系官吏三名（特に名を秘す）がキャピタルの前で揃つて放尿、立ち去る時三人一人づゝ三個の雲雀籠を蹴飛ばし七圓餘の損害を與へ逃走してゐるのを發見本署に連行取調べんとするやお前等平巡査の取調べをうける必要はない、明日になれば馘首してやるから覺悟をしておれとさんぐ暴言を吐き手がつけられぬのでとりあへず留置場に入れるや終夜大聲を發して大あばれに暴れ廻つて看守を手古摺らせ翌朝やつと醉がさめ前夜の元氣はどこへやら三拜九拜して始末書を入れ一先づ釋放したが彼等一味は名うての不良らしく署では九日更に呼び出し嚴重取調べを行ふ筈である

參拜係役員が交代で奉仕 あと一週間の秋祭

新京神社の秋祭もあと一週間に迫り各町内は勿論地方係でも大童で賑はしの準備に忙殺されてゐるが、當日多數の參詣者に對して御神酒、御供物等を施興するため各區から參拜係役員を出して次の時間割によつて交代に奉仕することになつた

中央區 午前七時—八時半
祝區 八時半—九時半
富士區 九時半—十時半
西廣場區 十時半—十一時半
鐵北區 十一時半—十二時半
入舟區 午後零時半—二時
吉野區 二時—三時
白菊區 三時—四時半
居留民會 四時半—六時
朝日區 六時—七時半
日本橋區 七時半—九時
三笠區 九時—十時

なほ參拜係役員の氏名は次の通りである

富士區 石山、青木、村木、寺中、八巻、西堀
三笠區 荒木、北原、宮崎、松田、竹島、配川、渡邊
吉野區 瀧、石川、藤崎、中林、島居、堀川、田中、小林、村田、篠田、横山
祝區 田中、福永、木原、馬場、佐藤、松岡、峯、穴澤
入船區 小澤、小西、片桐、細川、中川、兒玉、花村、山城、池畑、菊山、江口、淺井、生駒、大道
日本橋區 山下、宇野、石黒、三島、西山、船越、澤山、廣本
朝日區 四戸、平山、渡邊、中村、關原、吉村、天野、大木、松崎、小吉、三浦
中央區 清水、組岡、久末、干葉、北山、市瀬、林田、柴田、竹内、木内、山内
鐵北區 小松、朝日、後藤、井上、佐藤、野村、岩間、小泉
居留民會 松田、井下、中村、田中、尾崎、冲井、梅本、山中、丸山、清水、廣吉、鈴木、永井、疋田、平野、山野、大西
西廣場區 早川、佐藤、大石、長尾、稻川、桂、金澤、武田、古川、矢澤、江部、上原、大隈、辻
白菊區 久松、加藤、赤塚、諏山、明日、瀬川、森口、前田、伊東、久松、作本、山縣、田中、井山

長春寺の本堂改築 十月末に完成

市内曙町淨土宗長春寺では今春四月以來本堂の改築を繼續中で漸くその外觀を整へた、工事は大体順調に進捗して來たが八、九月の降雨のため九月竣工の豫定が今のところ約一ヶ月遲れて十月末に竣工の豫定、同工事の總工費は約四萬圓で全部一般壇家その他篤志家の寄附によるもので現在まで集めた寄附金は約二萬四五千圓（内現金で集つた分が一萬八千餘圓で七千圓程は未納）殘りの一萬五、六千圓も寄附を募つて工事費に當てることゝなつてゐる

新京高女生 昨日お薯掘り ―寛城子秋の收穫―

新京高等女學校ではかねて生徒のために寛城子に約八百坪の菜園を作り馬鈴薯を栽培してゐたが收穫に達したので七日全校生徒七百七十五名に校長以下職員が附添ひ「薯掘り」に赴いたが生徒の殆んどが斯うした土に親しむ機會がなく珍らしいことなので絶好の秋日和ではあり嬉々として三百余貫を競うて掘り集めそれを分配して歸途に就いた

客を路上に引き出し 煉瓦で重傷さす 昨夜銀パレスで
女給のサービスがきつかけ

サービスが惡いと憤慨した客を表に引き出し暴力に訴へ双方大亂鬪を演じいづれも全治二週間の傷をうけた事件＝本籍兵庫縣生れ新京特別市新發屯居住滿洲國某官廳勤務酒井太郎氏（二〇）＝假名＝同山形縣生れ同上淺野次郎氏（二二）＝假名＝は八日午前零時頃市内吉野町二丁目八番地カフエー銀パレス方に這入りビールを注文して飲み始めたが卅分經つても女給が寄りつかず更にビールを注文しても持つて來ぬのでいさゝか癪にさわりコップを一つとつて床に投げつけたところ同店ボーイ本籍朝鮮黃原道横城郡黃城面下里生れ桃井こと李田實（二三）がやつて來て兩名を表通り路上に引づり出し同店員數名も李に加勢して煉瓦をとつて酒井、淺野兩名の頭部其他を亂打し煉瓦が眞二つに割れるや更に漬物石を持ち出し所かまはず兩名を打ちすえ屆出に依り馳せつけた新京署員に逮捕され目下双方嚴重取調べ中であるが酒井氏の傷は頭部其他に全治二週間餘の裂傷淺野氏は同十日間、李も一週間の負傷をした、なほ銀パレスは事件發生後警察の檢證も終らぬ中に現場を片づけ證據を湮滅してゐたので取調べの如何によつては嚴重處斷する模樣である

立替金返濟 請求の告訴

本籍兵庫縣出石郡室埴村九十一番地現住所新京朝日通榮和工務所鈴木方桐野重太郎（五五）は本年五月二十七日頃濱江省東寧縣綏芬河維新街に於て同街居住本籍愛知縣名古屋市南區西古渡町出四番地生れ陸軍御用商人水谷齊氏より苦力賃其他三百三十五圓の立替をうけ内三十圓を返濟したまゝ逃走、今日に到るも返濟せぬので水谷氏は七日新京署に告訴狀を提出した

街の日記

伊通河東大橋 九日開橋式

國都建設局の施設徒山組で請負工事中の伊通河新京東站の東大橋は愈々竣工したので九日午後三時を期し開橋式を擧行

建設事務所長 挨拶電

滿鐵新京建設事務所が四平街に移り四平街建設事務所と改稱されることは既報の通りで六日一齊に同地に出發したが所長高山安吉氏から同夜左の電報を寄せ來つた

本朝出發に際しては御多忙中態々御見送りを辱し感謝に耐へず右貴紙を通じ各位へ宜敷く御傳へを乞ふ
四平街建設事務所 高山安吉

高野山大學生 今夜講演

市内祝町高野山金剛寺では今夕六時から高野山大學生の講演會並びに映畫の夕を催す

鈴木病院 開業披露

醫學博士鈴木紀氏は今回滿和街七百二號地に產科、婦人科專門鈴木病院を開業、六日午後六時から賓宴樓で開業披露宴を張つた

電業公司張宴

電業公司では七日夜千鳥に同社出入記者團を招待盛大な懇親宴を催した

馬車の忘れもの

▲九月二日 台帳四冊、謄寫版用ヤスリ板一ヶ（大經路警察署へ送致）
▲九月七日 生鐘一架、玻璃盃一個、色皮雨ケ（右同）

寄附

來る十一日八島小學校で行はるゝ秋季運動會に体育奬勵のため志田角治氏から同校父兄會へ金十五圓を寄附した
▲吉林鐵路局運輸處貨物科山本雅次郎氏は吉林移轉に際し子息の西廣場小學校在學記念として金十圓を六日同校父兄會へ寄附した
▲市内祝町西本願寺藤影幼稚園に左記四氏からそれぐ金一封宛子女の忌明記念に寄附された、大屯驛助役有賀清氏、吉野町一丁目石堂常男氏、露月町三丁目川上清水氏、領事館警察署中村定男氏、電々會社犬塚進氏

今晩の主なる放送番組

▲後七・〇〇長唄と歌謠曲（大連）▲八・〇〇ロシア混聲合唱（ハルビン）

あす（九日）

▲伊通河東大橋開通式 午後三時
▲國防婦人會滿洲地方本部發會式 午後一時記念公會堂
▲第二十回滿洲野球大會 第三日

タイピスト協會 けふ發會式

在京三百五十名余りのタイピスト孃連は相互の親睦を增し技能の向上を計らうといふので日本タイプ會社の肝入りで邦文タイピスト協會新京支部を創立することゝなり八日午後一時から記念公會堂において發會式を擧げたが余興に黎明會兒童の可愛らしい舞踊ありモダンお孃さんたちの優しいところをみせた

日滿共同で 糞尿の處理場
滿鐵と市公署で

新京十三萬人の体から排泄する糞尿は從來五千坪、八千萬圓をかけて設置した糞尿處理場で處理してゐたが長いことながら場所が宮廷府前にあつたので昨年これを撤去し現在では伊通河畔東發電の窪地に遺棄してゐる始末なのでこれでは衛生上面白からずとなし目下特別市公署と地方事務所の間に共同糞尿處理場設置に關する交渉が進められてゐるが、これには三千五百メートルの暗渠下水の流末口も一緒に處理することゝなるはずで近く設置場所その他設計の決定とゝもに兩者共同經營の下に立派な糞尿處理場が設けられ市民衛生上貢獻するところ大であらう

政戰愈よ近く 出る人、出ぬ人
地委候補の顏觸れ

地委選擧戰の立候補者の顏觸れも次第に判明して來たが、いまだ起否不明を傳へられる人々について聞くと、長勇會長岩坂本三郎氏は最初多分の色氣はあつたやうだが既に同志の長崎氏ら名乘りを上げたので結局見合せることに肚を決めたもやうで、吉野區長瀧竹三郎氏も同樣本人は大いに心動いてゐたが長女三七子孃が來るオリムピックに川場氏も同行することになつて居り前後一箇年間も家を留守にせなければならないといふ理由で結局出馬を斷念することになつたものゝ如くである、又「ひとのみち」教團關係として辯護士沼田勇氏のほか元新京警察署長武藤善次氏も出るだらうとは早くから一部に傳へられたがこれも唯だ單なる噂にのみ止まり本人には別段色氣ないもやうである、最近學校關係から室町小學校長上原豊穂氏を推すものはあるが本人は一向氣がすゝまぬ模樣で一般でも最後まで直訓なる教育者としての最後を飾らしめたいといふ理由で反對も尠くなく、既に滿鐵地方部關係として滿鐵醫院庶務長入江理氏が立候補を表明してゐる以上氏も進んで出る意志はないものと見られる

商店協會からも 代表者を出す

地委選擧の切迫につれて會員三百余名を有する商店協會でも公認候補を擁立せんとする聲が起り八日午後七時から記念公會堂において役員會を開催し對策を協議することゝなつたが同會では會長四戸友太郎、前田伊織、福田右一の三氏のうち一名を推薦せんとする意向である

哀れを求む 年增女
モヒ中と判明

本籍福島縣規馬郡鹿島町一六三生れ自稱新京高砂町池岡方佐々木好子（二六）は六日午前十時三十分頃市内吉野町二丁目廿番地宮本洋行方を訪れ無職困窮を訴へ同情を乞ふたので宮本方では大いに同情し城内某所に仕事を斡旋し衣類が汚れてゐるといふので錦紗單衣羽二重、帶、帶留帶上げ等を貸し與へたところ、鐵道北某旅館にトランク洋傘などを置いてあるのでそれを持つて來るから三圓五十錢貸して呉れと云ふので貸與へ午後五時卅分頃同家を出發したその足で某鮮人モヒ屋でモヒを買ひ七日午前一時頃宮本方に立ち寄つたところを新京署員に取り押へられた佐々木は强度のモヒ中毒者でモヒ賃を稼ぐため各方面を訪問し如何にも困窮せる如く見せかけ同情を乞うては詐欺を働いてゐたもので其の被害は市内に相當ある模樣である

馬政局内に 鼻疽研究所設置

滿洲國に於ける馬匹改良は馬政局開局以來着々實績を擧げつつあるが一方馬の病氣に對する防疫及び豫防は飼育者の自覺が足らぬため年々多數の犧牲を出し殊に鼻疽に至つては世界各國でも治療不能の惡疫として病馬を屠殺するを常とするに拘らず滿洲國では飼育者が之を肯ぜざる爲罹病馬數は全國で五、六十萬頭の多數に上つて居る實狀である、今回馬政局では之に鑑み最後的方法として鼻疽研究所を新設し各先進國の獸醫が匙を投げた本病の豫防及び治療方法の研究に着手することになつた。右に伴ふ豫算は目下關係當局と折衝中であるが多分康德二年新豫算に計上される筈で之が實現は畜產界の福音として各方面より多大の期待を寄せられてゐる

サンデー ピックアップ
あちらの話

筆者は先日、一寸北支へ行つて來たのだが、あちらで仕入れて來たものの中に一風變つた「狂人辭典」なるものがあるから、その中から少し摘記しよう

×

土匪——これを説明して曰くメキシコの革命家に言はせると、土匪とは軍服を着てない所の模範的軍人のこと
大學校——高等遊民棲留所のことである、また金をかたる所の職業紹介所とも解する、失業養成所と說くものもある
五分間——中華民族の愛國精神及びその持久性
反動——自己の主義を正動と稱する、自己の主義に反するものはすべて反動である
外交家——弱少民族中の賣國英雄
西洋文明——ダンスとかトランプとか、犬の驅けつことか高いかがとの靴、長い絹の靴下など、西洋人がわれらに與れた土產である
抗議——國際關係に於いて承諾を示す所の一種の通牒
言論の自由——僅かにイタリー並びにドイツにのみ殘つてゐる所の人權
教育家——人の子弟を誤り父兄を殺す所の國手
野鷄——我が國の女性中、最も貞操を重んずる人種で、彼女らは死んでから往々杭州に石牌を立てられる
ラヂオ——「奥様お手をどうぞ」などの大衆音樂とともに六百六號の宣傳などをする現代廣告唯一の武器
暗殺——自己の主義に反對するものに對して實施する所の極刑なりと現代の法律で條文化されてゐる

×

まだ色々とあるがこれ位にして置かう、さすが文章の國だけあつて、皮肉も仲々に殺人的な鋭さにまで達してゐるやうに思はれる、そして遊戲的な文字の中にもあちらの國の社會情勢が極妙に表現されてゐるのを筆者は面白く思つたのである、西洋ではかういふものを「惡魔の辭書」と言ふと聞いてゐるが、この支那の本なぞは「殺人辭典」と名付けてもよからう（S・Y）

御禮

私共永年當地在住中日滿官民各位ヨリ公私共多大ノ御懇情ヲ忝ウ致シ誠ニ感謝ニ堪エマセヌ今後共何卒御愛顧賜リ度御願申上マス尙出發ノ際ハ態々御見送リニ預リ難有御禮申上マス

昭和十年九月八日
元朝鮮銀行新京支店支配人 杉之原孝善
妻 悦子
（自宅熊本市春竹驛前）

興味は懸つて 電業並に滿洲國に

球界ファンの人氣を集めた滿洲野球大會第二日目は奉天對四平街並に滿鐵對新京戰が展開された、何れが勝ち二回戰に進むか、各チームともに必勝を期しての大奮戰である、なほ第一日に見事快勝した電業並に滿洲國二回戰で對戰する兩軍は地元である關係上個人々の得意を充分に確知してゐるので試合は接戰を續けるものとみられてゐる兩軍共に本大會の優勝候補とされてゐる、この兩强豪が二戰の對陣は又興味深いものでファンを熱狂さすことであらう

奉天對四平街戰

第二日奉天對四平街の試合は九日午後零時三十分から西公園球場で梅本（球）杉谷、小松、孫（壘）四審判の下に四平街先攻で開始された

奉 0 0 0 0 5 0 0 0 0 A
四 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
0—5A

秋の六大學リーグ戰

【東京國通】野球ファン待望の六大學リーグ戰は久振りの快晴に惠まれた七日午前十時より恒例の入場式を行ひ、松田文相の始球式の後、午後零時四分より法政對帝大の一戰で秋のシーズンの蓋を開けた法政對帝大の試合は三A對〇で法政勝つ

△スコア
法政 0 0 0 0 2 0 0 1 A
帝大 0 0 0 0 0 0 0 0 0
0—3A

次で行はれた明治對立教の試合は六對三で立教勝つ

△スコア
明治 0 1 1 0 0 0 1 0 0
立教 3 0 2 0 0 0 1 0 0
6—3

十對三明治大勝 對立教戰

六大學リーグ明立二回戰は八日午前十一時より神宮球場に於て球審伊丹、壘審長澤、片桐、森の四審判の下に神宮球場に於て開始、結局一〇A對三で明治大勝、各一勝一敗の成績となつた

デ杯選手歸京

【東京國通】デ杯庭球戰に出場した山岸、西村兩選手は六日東京驛着歸京した

信號にも 新工夫
新京驛の貨物激增で

京濱線の直通を始め接續各線の異常な發展に伴つて新京奉天間の客貨輸送量が激增し現在の機械式信號では同區間の大量輸送の圓滑を期し得なくなつたので滿鐵々道部では新京、奉天間の機械式信號を全部電氣式信號に改めるか、さもなくば現在約廿ヶ所にある信號所の外に各驛區間に機械式を倍加するかについて目下考究中である

商業學校 十二日運動會

新京商業學校では來る十二日午前八時から西公園滿鐵運動場で第十二回運動會を開催する若し當日雨天ならば翌日に繰延べ擧行する

全滿武道大會 顧問決定

廿四日擧行される全滿武道大會はその後着々と準備が進められ全滿の出場選手も猛練習に餘念ないが、七日左の五氏を顧問に推戴する事となり、大會をして一層權威あらしむる事となつた

津田駐滿海軍部司令官、岩佐憲兵隊司令官、長岡總務廳長、大野關東局總長、松岡滿鐵總裁

大同學院の 二部生募集

大同學院第二部は從來一ヶ年一回生徒募集を行つてゐたが今回一ヶ年二回修業年限半ヶ年と改正せられ左の要項で第三回學生を募集する事となつた

入學時期 康德三年一月十日
募集人員 滿蒙人百名
募集日間 九月五日より二十日まで

三寒四溫 早くも訪れ

秋だと云ふに二三日來の暑氣にうだらされた新京市民がまた夏の蒸し返しかと思つたのも柄の間、昨日に變る今朝の寒さ。「秋の空と人心」とは良く言つたもの、滿洲特有の三寒四溫が早くもやつて來たのだ、測候所では「別に變調がある譯でなく昨年より三寒四溫が一週間ばかり早く來たまでです秋が深くなるにつれこんな氣候が度々あります、この氣流に關聯して七日午後あたりより玄海灘は荒れて新聞が又遲れて來るでせう」と語つてゐた

建設事務所跡 模樣がへ

七日四平街に移轉した新京建設事務所の跡は建物全部とり除いて一部分は寛城子踏切りの處から來る勾配をつけた道路が新設され和泉町通りに接續し殘りの一部分は保安區の倉庫及び保安區の滿鐵變電所でこゝに移轉する、なほ同變電所は驛構内の擴張、鐵道從事員の電氣需用の增加に備へるため收容電量も增大する

仙人掌

岡田内閣は軍需工業の方にばかり力を入れて、農村問題など仲々手が廻らないらしい……これは外の欄の記事が間違つて這入つたのでは無いですぼくは彼女の熱辯を思ひ出しながらあくまでシャボテンの原稿を書いてゐるのですが、……「この間なんかもね、そりや大きな雹が降つてね、あたし達の所なんかとても困つたのよ、もう困つてゐるのは小作人のお百姓さんたちだけでなしに相當な、地主だつて困つてゐるのよ、苦しんでゐるのよ……」あゝ、ぼくはビールを飽むのも何だか大へん相濟まんことのやうに思へて來るのだつた、しかし彼女はそう談じながらやはりビールをついでくれるのだつた、彼女の五尺三寸に近いであらうふくよかな肉體は甚だしくぼくを威壓するのだつた、彼女名を澄子と言ひ三笠町バッカスに君臨す

天氣と氣溫

明日の天氣 北の風曇
日の出 午前五時十分
日の入 午後六時二分
月の出 午後三時四十八分
月の入 午前〇時九分
けふの氣溫 最高 十八度三 最低 十三度六

皆様の醬油味噌は 忠

解雇廣告
金在奎殿（二十三才） 通稱 松本春雄
右の者九月七日限解雇致候間爾今弊商會とは一際關係無之候條此段謹告候也
昭和十年九月八日
新京東三條通五七工場八島通（わか素向）
室内裝飾加工一式 富田商會
電話 六三四一番 工場 六八四八番

募集廣告
ミシンの經驗有るお方數名但男女不問委細面談の上
申込所 富田商會
電話 六三四一番 六八四八番

貸店舖
所在地 日本橋詰
場所 新京百貨店内
委細御來談乞ふ
申入所 新京百貨店蓄音器部
電話 三一六一番 四八七六番

滿洲行政
九月號
世紀の岐路に立つ蒙古司法制度…瀧下清明
蒙古の部落共作共同體…野副重次
蒙政の家と農奴解放論…西藤民雄
滿洲土著工業の危機…岩崎健吉
新京の官吏と其責任感…坂田修一
新疆松岡洋右論…市川太郎
土と民との培養…藤山一雄
移民に對する重點…名和錢
地方税制改正大要…東大郎
北滿雜記…宇治雅夫
國境のノスタルジア…角田恒
行政資料、最近情報、地方事情……
定價三十五錢
新京興安大路一一六號 滿洲行政學會 電話二二四二二 振替六〇七〇

健康の酒！清酒 慶典
御値段壹升瓶一本 金一圓五拾錢

男女店員募集
男店員五名女店員五名（十六才より二十三才迄）健康にして意志强固のお方但市内に保證人を要す
吉野町一丁目新築店舖落成に付近日中に移店開店の爲大至急應募す
日本橋通二十番地 日乃出屋玩具店
電話二七二一番

謹告
近時弊社サラダ油の聲望を妬み商標類似の粗惡な食料油が多數市場に現れる樣に成りました
何卒御買求めの節は日清の名で左のマークに御注意の上宜しく御愛用あらんことを希ひ上げます
TRADE MARK
日清製油株式會社
新京富士町四丁目 電話六五六九番

秋物入荷！

清楚の秋に贈る・カツチングとスタイルとに獨特のパリジャン洋裝店へ
帽子別誂承り
東都より招聘せるテーラにて皆樣お好みの儘に御作り致します
祝町三丁目（朝鮮銀行横）
パリジャン洋裝店
電話 五五三九番

日曜 コドモのページ

童話　慾ふか和尚さん

青山兎志

ある山里にお寺がありました。このお寺には和尚さんと一人の小僧さんとが住んでゐました、お寺の庭に一本の木があつて、毎年澤山實がなります。けれども和尚さんは大變なケチンボでしたので自分だけそつと食べて、小僧さんには一つもやりませんでした。和尚さんは、自分のゐないときに、小僧さんが柿の實を盗みはしないかとそれが氣になつてたまりませんでした。それである日小僧さんを呼んで

「庭の柿の實には、大へんな毒が入つてゐるから、決して食べてはならぬ。食べるときつと命がなくなるぞ」

と戒めました、小僧さん、それを聞いて、腹の中ではおかしくてたまりませんでしたが口では、

「はい、決して食べません」

と答へました。ある日和尚さんは檀家の法事に招かれて、出て行きました。と、小僧さんはすぐに柿の木に登つて枝に腰をかけて、ちぎつてはたべ、ちぎつては食ひしました。腹一ぱい食べると木から下りて和尚さんの居間に入りました、そして茶棚を開いて茶碗を取り出しました、この茶碗は和尚さんの大事な品で、いつも口癖のやうに

「これを壞したものはひどい目にあはせる」

といつてゐました。小僧さんはその大事な茶碗を手にとるが早いかそばにあつた唐銅の火鉢をめがけてぱつと投げつけました。茶碗は大きな音を立てて粉々に碎けてしまひました、それを見ると小僧さんは「これでいい、これでいい」といひながら、自分の部屋に歸りました。そして出來るだけ平氣な顔をして、和尚さんの歸るのを待つてゐました

夕方になつて歸つて來た和尚さんは、ぐに庭に出て柿の木を見あげました、と、どうでせう、今朝まで澤山なつてゐた赤い實が、ほんの少ししか殘つてゐませんでした、和尚さんは大そう腹を立て

「コラツ、一寸來い」

と呼びました。しかし、何の返事もありません、和尚さんはますます怒つて、小僧さんの部屋にかけこみました、するとそこには小僧さんが今にも死にそうに身をもがいて泣いてゐました、それを見て和尚さんはびつくりして

「どうしたい、腹でも痛むのかね」

と尋ねました。この言葉を聞いて小僧さんは尚一層苦しそうにして頭をふつていひますのには

「いいえさうではありません。今朝お出かけのあとでお居間を掃除してゐるときに、ついお茶碗を取り落してこはしてしまひました。あれをこはしたものは、ひどい目にあふと、ふだん聞いてゐますので、私はいつそのこと死んでしまはうと思ひましたそのとき思ひ出したのはあの柿の木に上つて思ひつきり澤山柿を食べましたので毒が廻つてこんなに苦しんでゐるますがどうしても死にきれません」と云ひました。和尚されは叱ることも出來ないのでその儘自分の部屋に入つてしまひました。

寫眞　この間東京で行はれた「速記競技大會」に出て優勝した福岡市奈良室小學校五年生石村喜助君（十一才）と同三年生善治君（九才）といふ兄弟が、文部省に松田文相を訪問して、文相の口述を速記して大變にほめられました。

お月様

西廣場校尋二　新間和子

けふは、お月様　みえないなあ
おほし様たくさん空いつぱい
けふはおほし様たくさんだそら一めんに、ほしだらけ
けふは私、のぞいてゐたらお月様みえないさびしいなあおほし様たくさんひかつてる

撫順でふなをつつたこと

室町校尋二　高見敏弘

僕は、きよねん撫順で、兄さんと近くの池にきました。そして魚をつつてゐましたが、つれません。ばけつの中には小さいのが、二三びきしか、はいつてゐません。「やめやうか」と兄さんがいひした。僕は「もう一どつつてゆかう、そしてつれなかつたらやめやう」といひました。それで、一ばんおしまいのつり糸を池の中にいれました。ところが、いれたすぐから、さほがおれるほどひつばるものがゐます。兄さんはむ中になつて糸を引きましたが、あがりません。僕はよろこんで、さほをにぎりました。そしてやつと兄さんが糸を引き上げました。みたら五十センチメートルぐらいのふなでした。それは僕が一年生の時のことです。今にも、あの大きなふなをつつたことは、わすれません。

雑誌週間記念　大懸賞つき　十月號五十錢

講談社九大雑誌聯合の大計畫！　五萬人大當り
▲婦人訪問着　▲三揃背廣服　▲活動寫眞機　▲富士自轉車　▲和服用外套　▲西陣丸帯　▲オルガン　▲携帯用蓄音器　▲大型姿見鏡臺　▲野球道具一揃
賞品合計五萬一千數百點
面白いスグ出來る大評判、投書はお早く！

富士

文豪蘆花生前の熱望！大戲曲いよく成る!!
德富蘆花原作・眞山青果脚色・『富士』の獨占發表！
不如歸（十月號より連載）

文豪蘆花在りし日の俤

一世を熱狂させ紅涙を絞らせた不朽の名作、浪子と武男の大悲劇は、平易で感激深い芝居臺本の形式をもつて、今や我等の前に生々しく蘇る！文豪の原作、巨匠の熱筆、眞にこれ天下一品の戲曲定本！滿天下待望、大評判の讀物、即刻御覽下さい。

『不如歸』の一場面…
○面白い／＼大評判！

林不忘氏唯一の完成長篇遺稿
犬娘
犬使ひの常識院お濃に誘拐された哀れな松平喜尾子姫、見よ、明石八萬石をめぐる呪ひと悲劇と劍難の大暴風雨！手に汗握る大場面。
愈々大評判の痛快新講談!!

ワクワクする戀の最高潮　晴曇　久米正雄
勇俠！悲戀！血沸き涙迸る　虚無僧系圖　吉川英治
レビュースターを繞る大犯罪　恐怖の口笛　海野十三
正義豪勇の美男大活躍　敵討極樂手形　三上於菟吉
火花を散らす戀愛合戰　七色の太陽　中村武羅夫

大成功美談　望郷目黒御殿　わづか一千キ！　數百万円の大富豪細川力藏氏血涙の奮闘！

●○●圍碁將棋讀本　潮越七段　金子八段親切指導
▲漫畫漫文　邦坊の藝道修業（和田邦坊）

口絵特輯　名士名流無遠慮問答（クラヒヤ印刷）
口絵特輯　東京メズラシある記（サトウ・ハチロー）
漫畫大笑館　大傑作色刷漫畫澤山、をかしい／＼誰でも吹き出す奇案珍案ぞろひで大評判！お早く御覽！

役者の五郎藏（子母澤寛）
泥棒からやくざに轉向した美男の五郎藏、親友の懐に血の雨降らして大暴れ！だが何といふ運命の皮肉？美女お照と不思議な因縁の恩讐二筋道!!
新版　やくざ草紙

涙の情炎物語　アイヌ美人　メノコの唄（佐山英太郎）
笑の人物總動員　滑稽痛快！　奇人群像（佐々木邦）
天晴れ江戸っ子　腕と胆！　鉄火の久助（村上浪六）
悲絶惨絶の科学戦　國を護る！　火星戰隊（平田晋策）
智勇兼備の快男児　劍難女難！　坊様羅五郎（白井喬二）
乃木將軍の夫人美談　鬼神も哭く　遺品の時計（桃川若燕）

大特輯　ファン必讀！
映画レビュー裏表面白百話
宝塚結ぶ縁つる物語
レビュー豪華物語
映画人の借金戰術
映画レビュー話の種
馴れっ子の男役
松竹東宝レビュー合戰
●『腹藝』のこと（岡讓二）　●ガルボの晩餐　●中田弘二の負け　●名優女を釣る
スターが貰つた珍レター公開
●歌劇スターの綽名　●映畫繪讀本　●閉口したロチャース　●せりふについて　●恐ろしい久松

▲坂東好太郎　飯塚敏子　打明け話の會
映畫界稀に見る名コンビと評判の御兩人、トテモ大變な打明け話。ファンの閲讀を勧む。

▲勇俠無類の快男兒　鵜權兵衛（西尾鱗慶）
大長篇名講談！

波瀾万丈！大評判の現代小說　春潮（佐藤紅緑）
大富豪鳥庄兵衛の怪死から又も悲運の兄妹を襲ふ大悲劇！

▲落語　有馬のふじ（春風亭柳枝）
▲講談　馬術の妙（山田）
▲漫才　三の字問答（ラッキーセブン）

大奉仕五十錢　送料三錢　東京小石川　大日本雄辯會講談社

誰が殺したか

(第上映號) 國枝史郎氏外二 龍造寺瞻畫

六三 第二の殺人 (三)

その死体は、生きてゐるそのまゝの、やわらかな、美しさそのものにかへつたのであつた。

映山は、それを、兩手で、かゝへると、可愛い子供を膝へ乘せるやうに、自分の膝へだきあげた。

そして、こんどは、生ける肉体を愛撫するやうに、その人形のやうな眞白い腕から、背へ、ふつくらとした兩腿から、足へと、さすつて見るのであつた。やさしく、やさしく、撫て見るのであつた。

それから、しだいに、狂的な愛撫にかわつていつな こんどは、胸へひしつと兩手でだきしめた。抱擁に、自分の全情熱をなげ込むやうにしてだきしめた。

手提金庫のなかゝら、こんどは暗色の藥液のはいつた小瓶であつた。

その小瓶を、口もとまでもつてくると、

『さようなら! また明日逢ひませう、さようなら……』

かう、生きてゐるひとに囁くやうにして、その口の中へ、三四滴暗色の藥液をつぎ込んだ。

そして、椅子に腰をおろすと、五分ばかり、だまつて見つめてゐた。

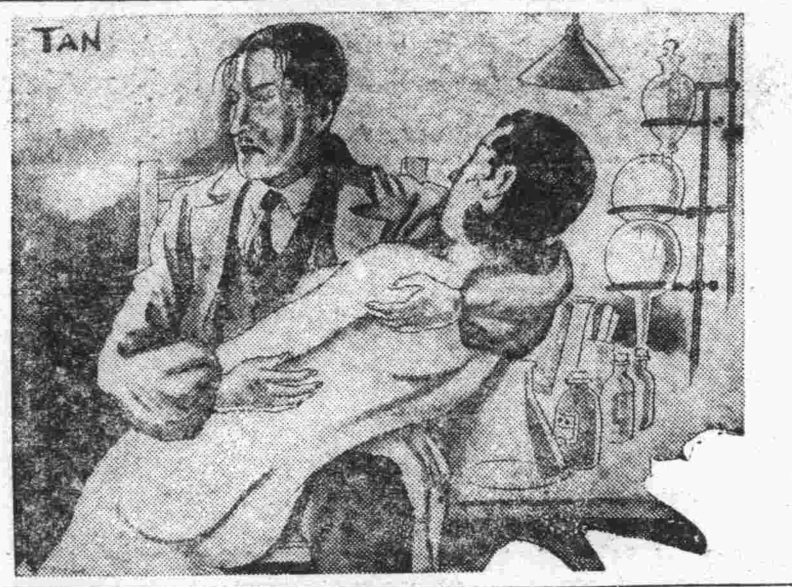
やがて。白蠟の人形のやうな美しい肉体が、灰白色に變色しはじめ、瞬間に凍りつくやうに、かたくなり出した。

そして、見る／＼うちに、完全に前のすがたにかへつた。

映山はそれをかゝへて、箱のなかへ入れた。そして、ていねいに白繃帶で全身をつゝんだ。

それから、もとどほり、蓋をして、錠がおろされた。

箱はもとどほり、片隅に安置された。



その、映山の兩眼から、ポロポロと大粒の淚があふれた。

こんどは富枝子の顔を見つめた。その、澄んだ瞳に見いつた。そのほころびかけた微笑の唇に眼をうつした。そして、なほさら狂的に、むさぼるやうにして、唇を吸つた。

「ゆるしてくださいッ!」

かう、さけぶやうな聲さへあげた。

それから、二十分ばかりの後にやつと、狂的な自分から、吾にかへるやうにして、その死体を顔のうへによこたへな

そして、こんどは、兩手で、眼をおさへると、それはまるで女がサメ／＼となげくやうに、泣きいつたのであつた。身體をふるはし、顫えして泣きいつたのであつた。

しばらくたつてから、をどろいたやうに顔をあげると、こんどは涙をふいてわれにかへつて、のこり惜さうに富枝子の顔を見おろしてから、また熱いくちつけをして、立つていつた。

……それから、一時間後にはもう、悲嘆の涙にくれた映山とは別人のやうにかわつてゐた。完全に、若い醫學者としての自分をとり戻してゐた。どこから見ても冷靜な、熱心な「學究」になりきつて、いろ／＼な藥品を調合したり、ほかの死体をとり出しては、いろ／＼な實驗を行つたりして時間をすごした。

(この篇今野賢三作)

笑話

―家庭―聞ち―

獨身者「僕は信じませんね。婦嫌なんてもの、存在を」

細君「わしも、獨身のうちはさう思つてゐたかね」

居住消息

▲廣瀬節男氏東京から羽衣町四丁目一二ノ二へ
▲田口房一氏佐賀縣から祝町二ノ一三ノ二へ
▲村井榮之助氏下關市から永樂町一ノ二へ
▲堀本忠司氏同上
▲笹岡正俊氏大連から同上
▲平峰正幸氏鹿兒島縣から同上
▲伊藤積氏東京から山吹町一ノ四へ
▲松本茂登次氏鳥取縣から永樂町一ノ五國通宿舍へ
▲西村莊一氏同上
▲田尻幸一氏鹿兒島縣から梅ヶ枝町一ノ一二へ
▲吉岡益夫氏蓬萊町から日本橋通四一へ
▲白井賢三氏室町から錦町三丁目第二錦ビル六十二號へ
▲平松義實氏八島通から羽衣町一ノ二三へ
▲中田義雄氏和泉町から錦町二丁目八號ノ四へ
▲佐藤辰男氏驛前から山吹町一ノ四へ
▲森晋三郎氏興亞胡同から羽衣町一ノ一二へ
▲香川吉郎氏同上

吉凶禍福

▲中多豐治氏(敷島通二五〇)長男敏朗さん八月二十五日出生
▲尾鹽力氏(錦町三丁目一一ノ一)長男倘さん二十六日出生

月曜 戊子 先勝 平 畢宿
九月九日 舊八月二十日

●一白の人 力を費さずして功績大なる日氣安く願達す 甲と乙と庚が吉
●二黑の人 活動自在に行はれ計畫すら／＼と運ぶべし 辛と壬と丑が吉
●三碧の人 悲運甚しく萬事遂げがたく進むに凶病注意 乙と庚と丑が吉
●四綠の人 退引ならぬ破目に陷り易し親しき仲も警戒 甲と癸と丑が吉
●五黃の人 尊敬加はり信用を增し援助引立ありて向上 辛と壬と子が吉
●六白の人 倒れて後止むべきのみ正義のためには立て 丙と辛と癸が吉
●七赤の人 逆運も元の平靜に戻らんとする日愼重たれ 丁と庚と癸が吉
●八白の人 水魚の交りを結んで力賴みとする人を得す 辛と壬と癸が吉
●九紫の人 行末を顧慮して輕卒の行動に出づべからず 乙と癸と丑が吉

皆様の娛樂殿堂 帝都キネマ

日日案內 廣告 三行一回 金六十錢 / 案內 毎度一回 金四十錢 / 五行一回 金八十錢 / 十行一回 金一圓八十錢

邦文タイピスト養成 午前、午後、夜間 朝日通日本タイプライター會社

募集 店員 募集十八歲より廿五六歲迄有經驗者 履歷書携參本人來談 新京百貨店 吳服部

店員入用 十六才以上二十二才迄市内保證人ヲ要ス 三笠町一丁目竹島印刷所

讓店 吉林一等地盛業中食道樂至急居拔ノ儘格安讓 新京東四條通一四 ミス新京隣 井上

貸室 事務所住宅向 二階八號、十一號室 三階卅一號卅八號室 日本橋詰電六二五二番 新京ビル

看護婦募集本人來談 梅ヶ枝町三ノ十四大森醫院

金融 新京三笠町一ノ十四 赤玉カフエー西横入 電四九〇二 新興社

土地家屋 土地 家屋 電話 賣買仲介 不動產管理 店舖住宅御紹介 電話低利ニテ金融致シマス 新京東一條通五四金光教會前 萬成社 電話四八四番

鍼灸あんま あんま はり、やいと 朝日通十七 安部鍼灸科院 三五九番

鍼灸 あんま 男女技術員多數 髙橋療院 梅ヶ枝町四ノ十四 電五八六七

營業 產婆 創業二十餘年元東京府產婆會代議員元東京日日新聞助產事業囑託 入船町四丁目 川島フジ

產婆 新京永樂町三丁目國都醫院内電四六〇六 櫨田久江

簡易宿泊所 東四馬路二八號

觀世流謠曲教授 白瀧師範 新京觀世會

諸本用品並御需に應ず 八島通十一 電三七六二番

タイピスト生徒募集 管沼タイプ 日本タイプ 綜合教授 永樂町一丁目(ダイヤ街) 笹屋商會内 日滿タイピスト學院支部 電話六二九五番

お茶と茶道具の御用命は…… みどり茶園へ 吉野町一丁目 電四七七〇番

公認 新京職業紹介所 三笠町三丁目廿五番地 電話五五二〇番 官公 出前持 女店員 會社員 店員 女中 事務員 外交員 女給 帳場 ボーイ 子守 料理人 女事務員

印刷 新京永樂町三丁目廿六 三友社 電三四三八番

流質品安賣 質 貸出勉强 保管確實 三笠町三ノ二七 電話第七五三三三番 博多屋

一般金融 新京入船町三ノ一三 電五七七三 昭和金融合資會社

金融 恩給年金 電話低利 土地家屋 極秘迅速 新京浪速町二丁目十六 電話六五五〇番 丸福商事

純金高價買入 東二条通七五 電四七七四番 橫濱屋質店

新京人形取揃いました 滿洲みやげ 新京驛構内 趣味のみやげ賣店 電話六五四三番

特別廣告 犬猫 新京犬猫病院 東三條通四滿鐵病院東隣 電話五四一一番 田島獸醫 犬舍係 鈴木獸醫 犬舍完備 入院、育成、分娩 一時預リ二應ズ 收容力四十頭 狂犬病豫防注射、檢査 鑑定セパート賣買仲介 自八月毎週日曜午後休診 自午前七時至午後九時執務

優良パンは 各學校 諸官廳 御用達 カネタパン店 電話五八六六番

帝都キネマ 七日封切 小牧師 カザリン・ヘップバーン主演 脫線三銃士 大友・有馬・鳥羽主演 情熱の不知火 片岡千惠藏主演 十日晝夜三回上映(一日限) 滿洲國大典觀艦式の實況 大每特派員撮影

南四馬路 新彩社

新京キネマ 電話二〇六八番 六日封切 明朗オペレッタ 私はあなたの夜 ケテエ・フォンナギイ ウイリイ・フリッチュ 主演 漫畫トーキー 十八か十八まででこれぞ傑作と呼ぶ本年度最高の名畫だといふ フランス・ドビス特作音樂映畫 別れの曲 ジャン・セルヴェ・リュシエンヌ・ルマルシャン・ダニエル・クルトア 主演

長春座 電話三三四番 七日封切(五日間) 松竹スクリーングラフ 海の兄弟 監督・佐々木啓祐 主演・南部耕作 三宅邦子 浪人大平記 監督・古野英治 主演・市川右太衛門 阿部正三郎 サウンド ●文化の母● サウンド 與太者と花嫁 サウンド浩將監督 阿部・三井 磯野・トリオ

門司、神戸(大阪行) ×印二三等船客設備船 ▲印寄港
▲印 靑島 寄港 九月十日
はるびん丸 九月十一日
熱河丸 九月十二日
ばいかる丸 九月十四日
うすりい丸 九月十五日
▲亞米利加丸 九月十六日
吉林丸 九月十八日
扶桑丸 九月十九日
×志あとる丸 九月
うらる丸 九月二十日
(午前十時大連出帆)
切符發賣所 滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー案內所 船車連絡切符(往復汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ヶ月) 大連、門司、神戸間乘船切符(往復切符は復路運賃二割引通用期間三ヶ月)
專屬荷扱所 各地國際運輸會社支店 大阪商船株式會社 大連支店電二一一五一番 奉天事務所電話四〇八九番 新京事務所電話二三一一六番 哈爾賓事務所電五四三二番

ワン圓カフェー サービスライン すき燒で一盃又一盃 ちり鍋で淺酌低唱 秋の夜のリヤーサービス あの子一言 僕も一言 合計ワン圓!! 惡くありませんね…… 開店御奉仕 ビール45錢 朝八時からおいしいコーヒーが出來てます 街のサロン コーヒーのうまい 御酒の安い モカ 日本橋通り電話五八三五番 (舊日本橋カフェー)

九月十五日は新京神社秋季大祭 奉祝 御用命はお早く(專門の三宅へ) 新京東一條通消防隊橫 提灯專門 三宅提灯店 電二六四八番

あんま 鍼灸 永樂町三丁目 一陽堂療院 電五八二九番

お祭用吳服破格大廉賣 七日より十四日まで 生糸は躍る吳服の先高を見越して最安値時季に仕入た秋の優良新柄北村吳服店獨得の仙に魁けて破格大廉賣然も品種を最も潤澤に取揃へて移轉後第一回の大奉仕 破格品の一例 本絹小紋パレス 十圓より 銘仙 三圓八十錢より 本セール 御仕立代無料 帯揚・半衿 正札の半額 其他見切品 ツリ切レ種々 祝新町新京キネマ前 北村吳服店 電話二五七三番

强精百パーセント! 蘇命酒 眞正まむし酒 北滿代理店 東亞號藥房 電話二二五六番 電話四六三三番 電話七〇六六番 六二三二番

姙產婦診察 助產派出宅診隨時 宇野助產婦院 新京永樂町一丁目四 (八島通ダイヤ街入二軒目) 電話五九四七番 主任產婆 宇野ノブヨ (元博愛產院)

石油 揮發油 礦油 專門店 ●陸海軍鐵道省指定工場● 丸善石油株式會社 丸善礦油合名會社 三井石油株式會社 北滿代理店 新京梅ヶ枝町三丁目二六 泰和洋行 電三四六六・六四二八番

學生募集 創立 大同二年十一月 所在 新京室町二丁目 本科一期 補欠若干名 入學資格 中等學校三年修了以上 願書締切 九月二十七日 入學試驗 十月一日 新學期 十月五日 學則 郵券二錢封入申込ノ事 文教部大臣認可 新京工學院 電話二〇二七番

●廣告の御用は電三三〇〇番へ●

看護婦募集 一、看護婦 一名 一、見習看護婦 二名 右募集ス本人來談 新京錦町三丁目七番地 早川齒科醫院 電話三一九六番

近日開店 長崎志つぽく料理 曾我廼家食堂 新京三笠町三丁目 電話六一八四番

新京日日新聞
大正九年十二月十四日（第三種郵物認可）
號外
昭年十年九月九日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓 郵稅 一ケ月拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯部專用三三二五 營業部專用三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越門之介

大典記念大觀艦式畫報

（1）供奉艦よりお召艦を望む
（2）橋頭高く輝く皇帝旗
（3）皇帝陛下勅語を賜ふ
（4）艦隊を御親閲遊ばされる陛下の御英姿
（5）ランチへ御移乘の陛下
（6）參列せる文武百官